

【決算早期化コンサルティング事例②】

① クライアントからの依頼の内容

B 社経理部においては、決算作業を行うためのマンパワーの不足により、個別および連結決算の作業がスケジュール通りに進捗しないことに悩んでいた。また、決算短信や有価証券報告書を迅速かつ正確に作成するための体制を整備するための抜本的な改善策を見いだせない状況が続いていたことから、当社にサポートの依頼があった。



② 当社のサポート内容

まずは決算スケジュールの再検討を行うとともに、個別決算においては決算で問題となりそうな会計処理について事前に監査法人へ相談するためのサポートを行った。また、連結決算については、タイトなスケジュールの中で作業を迅速かつ正確に行うためのツール整備、決算のレビュー等のサポートを行った。また、決算短信等の開示書類作成については、チェックリストの整備、クライアントが作成した開示書類のレビュー等のサポートを行った。



③ 成果

それまで決算スケジュールを立案しても実現できない状態が続いていたが、実現可能性を考慮したスケジュール自体の見直し、会計処理上の課題抽出と解決策の検討、決算作業に係る事前準備と進捗管理を徹底して行ったことにより、個別・連結・開示書類の作成とともに、当初設定した目標期日を達成することができた。